

## 神戸市ネットモニターアンケート調査結果

|         |                        |
|---------|------------------------|
| テーマ     | 地域での催しや地域活動への参加について    |
| 調査期間    | 令和4年7月8日（金曜）～7月21日（木曜） |
| 設問数     | 全7問（分岐設問除く）            |
| 対象モニター数 | 5,915名                 |
| 回答モニター数 | 3,461名（57.8%）          |

## 【調査結果概要】

地域での交流の機会が減少していることや、コミュニティが希薄化していること、そして、地域活動の担い手が減少しているという課題を踏まえ、効果的な地域活動支援策を検討するためにアンケート調査を実施しました。

地域で行われる催しに参加したことがある方は約半数（54.3%）であり、実施しているかどうか知らないと回答された方が4分の1程度（26.1%）いました。

地域の情報の入手先として最も多いのは広報紙 KOBE（45.2%）、次に回覧板（地域のチラシ含む）（40.1%）、庁内の掲示板（38.9%）でした。

近隣に集会施設があると仮定した場合に、どのような活動や機能があれば利用したいかという質問に対しては、最も多いのが地域の祭り（44.6%）、次に図書コーナー（28.7%）、自習室・コワーキングスペース（Wi-Fi 利用可能）（28.5%）、地域住民の交流サロン（19.6%）という回答が得られました。

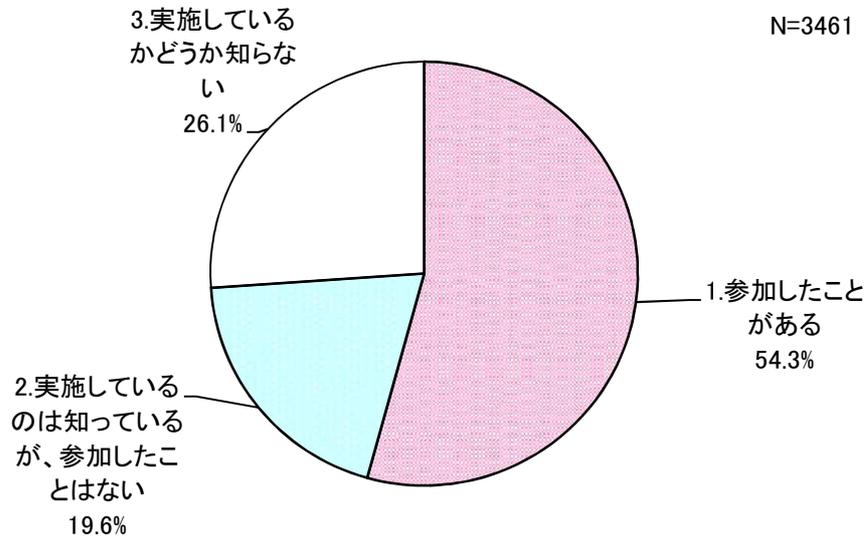
地域活動へボランティアとして参加したことがある方は 27.8%であり、その理由として最も多いのは、自治会などの役員になったから（42.4%）でした。一方、参加したことがない方は 72.2%であり、その理由としては仕事や家庭の都合がつかないから（40.1%）、きっかけがないから（37.0%）、活動の内容や参加方法がわからないから（24.6%）が多く、参加に向けてのきっかけづくりや広報の必要性を感じました。

今後の住みよいまちづくりのために必要だと感じる取り組みとして、最も多く回答があったのは地域の防犯、治安の向上（41.1%）でした。その他、災害等における助け合いの仕組みづくり（35.9%）、地域内での情報共有（34.0%）、世代を超えたつながりや交流の促進（29.9%）を多くの方が選択されました。防犯、治安向上に加え、地域内でのつながりや助け合いが住みよいまちづくりのために必要だと認識されていることが分かりました。

その他、自由意見として、地域活動へボランティアとして参加していただくためには、気軽に短時間で参加できる仕組みが必要というご意見や、オンライン上での情報発信の工夫についてのご意見を多数いただきました。さらに、地域の集会所に求められる機能として、若い世代も含めて誰もが使いやすい場所としての役割、そして、子育て支援を行う場所としての役割、単身者や子どもがいない世帯も参加しやすい催しやワーキングスペースといった提案をいただきました。

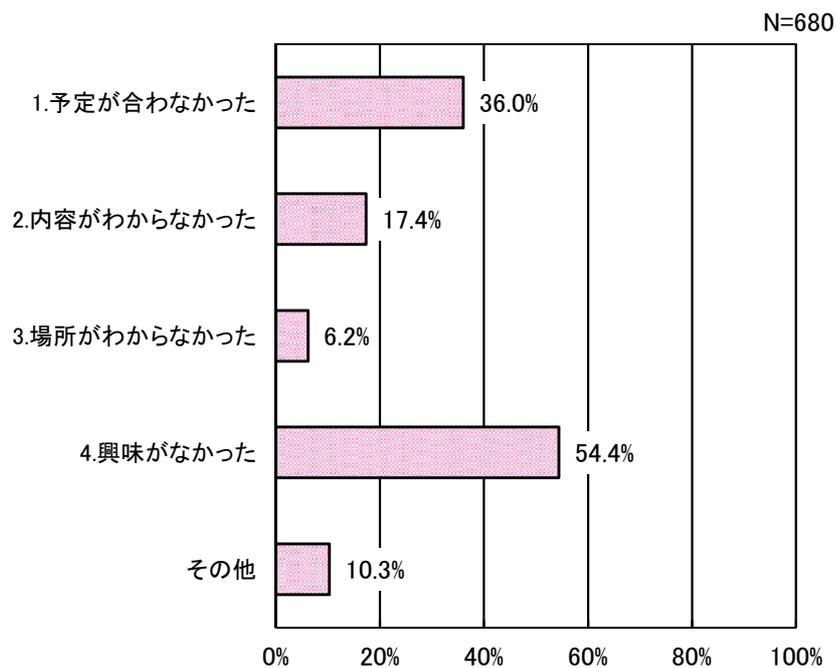
みなさまからいただいたご意見を踏まえ、今後の地域活動支援施策を検討して参ります。

**問 1** 自治会などの地域団体や、地域住民によるボランティア団体などがお住まいの近くで主に地域住民等を対象に実施する催し（夏祭りや住民交流会、子育てサークルなど）に参加したことがありますか。



<催しがあることを知っているが、参加したことがない方>

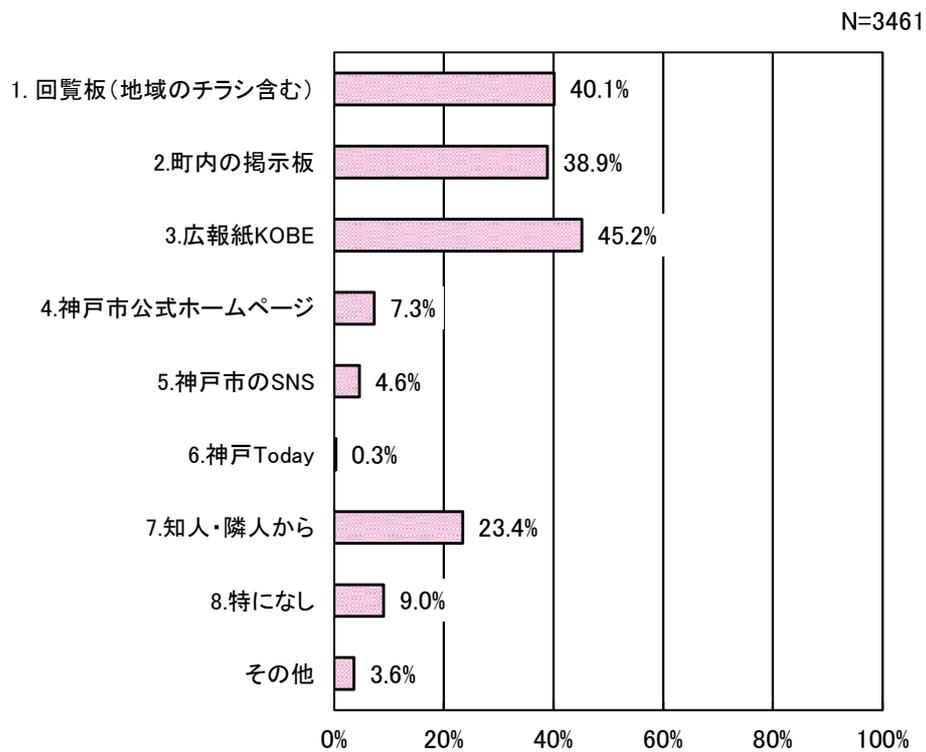
**問 1-2** 地域団体が実施する催しへ参加しなかった理由を選択してください。  
(該当するものすべて)



その他

- ・別の区から引っ越して来たので知り合いがおらず、参加するきっかけがない。
- ・マンションへの啓発がないし、地域の掲示板が通勤経路にないので知ることができない。
- ・単身者であり、親子参加が前提の催しには参加できない。

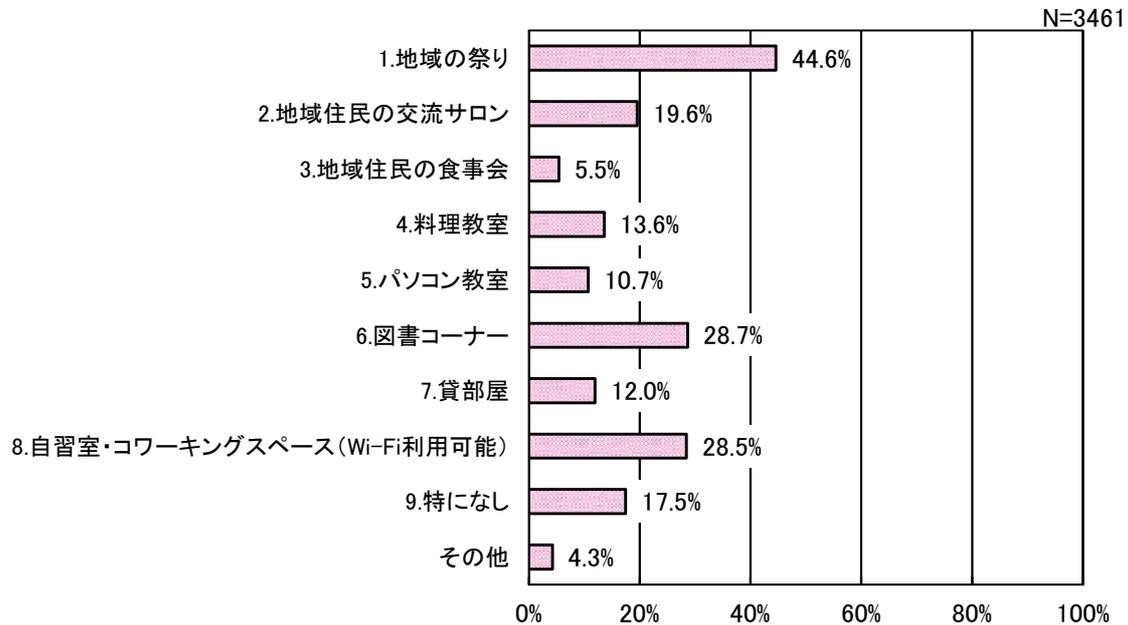
**問2** 地域で行われる催しなどの情報を主に何から入手していますか。  
(該当するものすべて)



その他

- ・マンションの掲示板
- ・学校から子どもへ配布されるチラシ 等

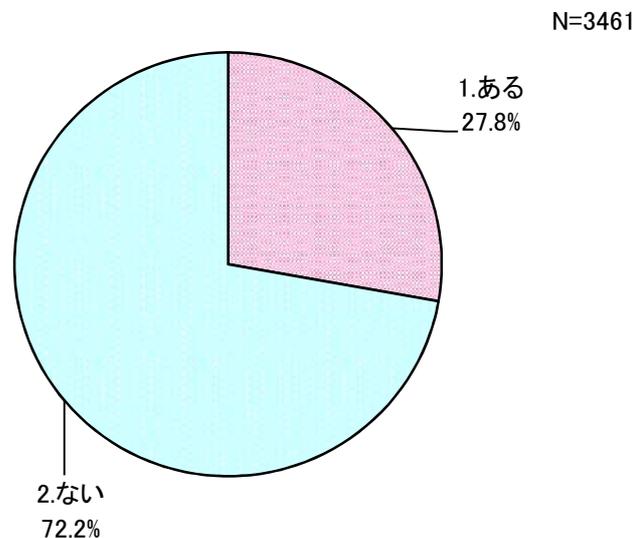
**問3** お住まいの地域に、地域団体や住民が利用できる集会施設があると仮定した場合、どのような活動や機能があれば利用したいですか。（上位3つまで）



その他

- ・楽器や将棋などのカルチャースクール、体操教室やジムなどの運動施設
- ・子どもを対象としたイベント、ワークショップや、こども食堂等の居場所づくり
- ・災害時の一時避難所や対策拠点、平時からの備蓄品倉庫防災拠点

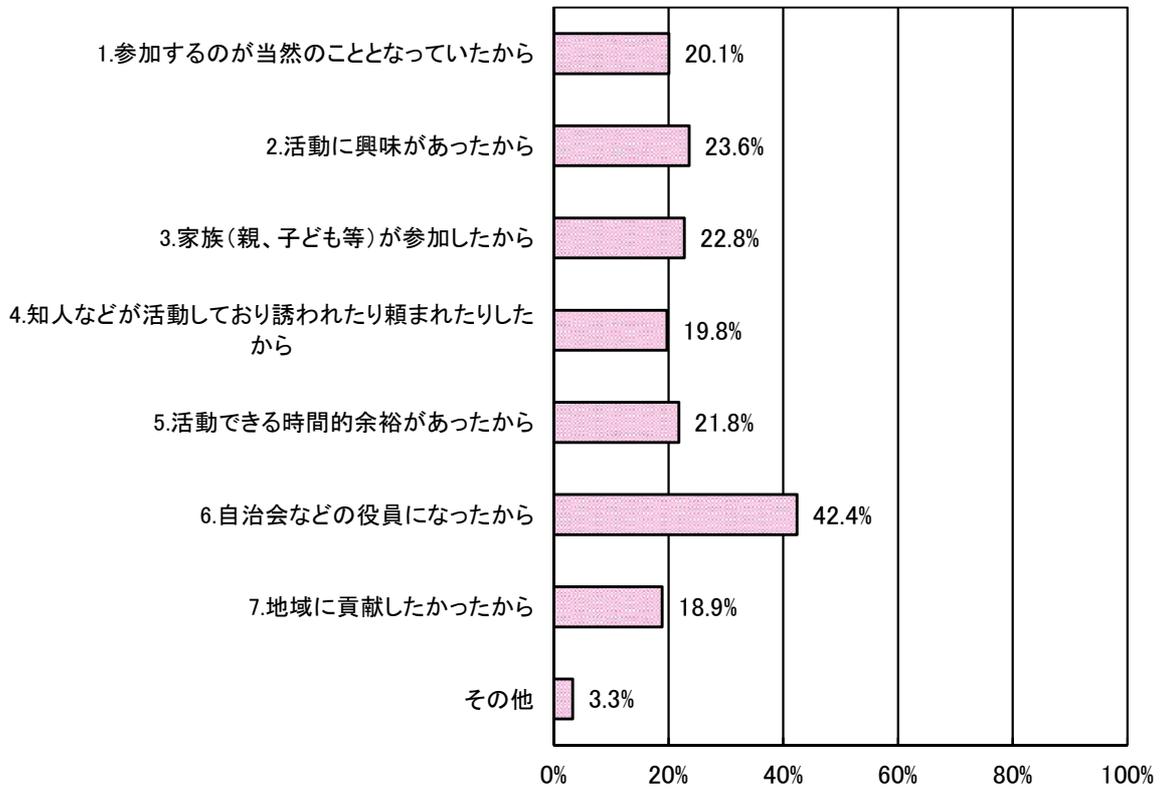
**問4** お住まいの地域において実施されている地域活動（地域団体や地域住民等が実施する活動）へボランティアとして参加したことはありますか。



<ボランティアとして参加したことがある方>

問4-1 地域活動にボランティアとして参加した理由を選択してください。(上位3つまで)

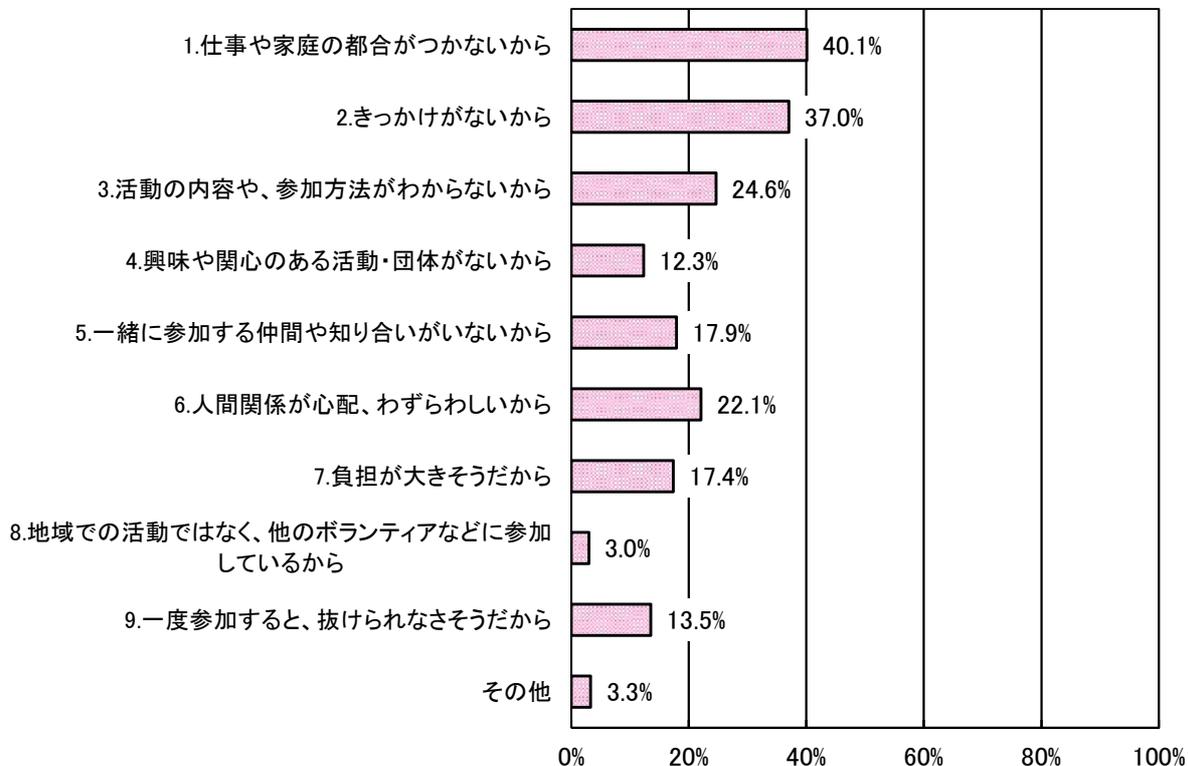
N=962



<ボランティアとして参加したことがない方>

**問4-2** 地域活動にボランティアとして参加したことがない理由を選択してください。  
(上位3つまで)

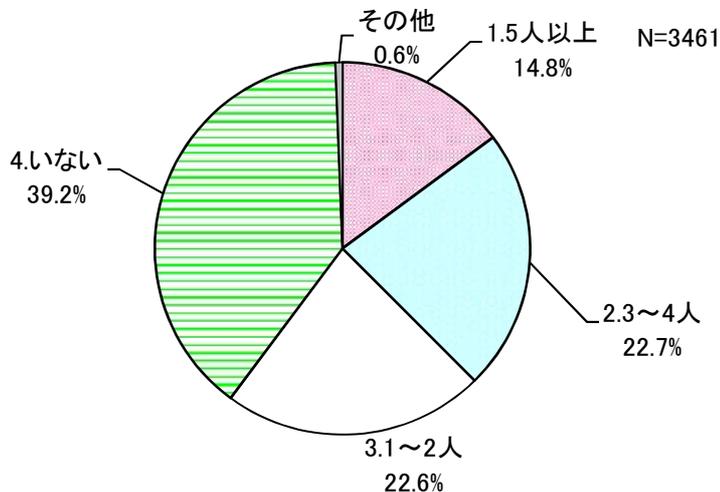
N=2499



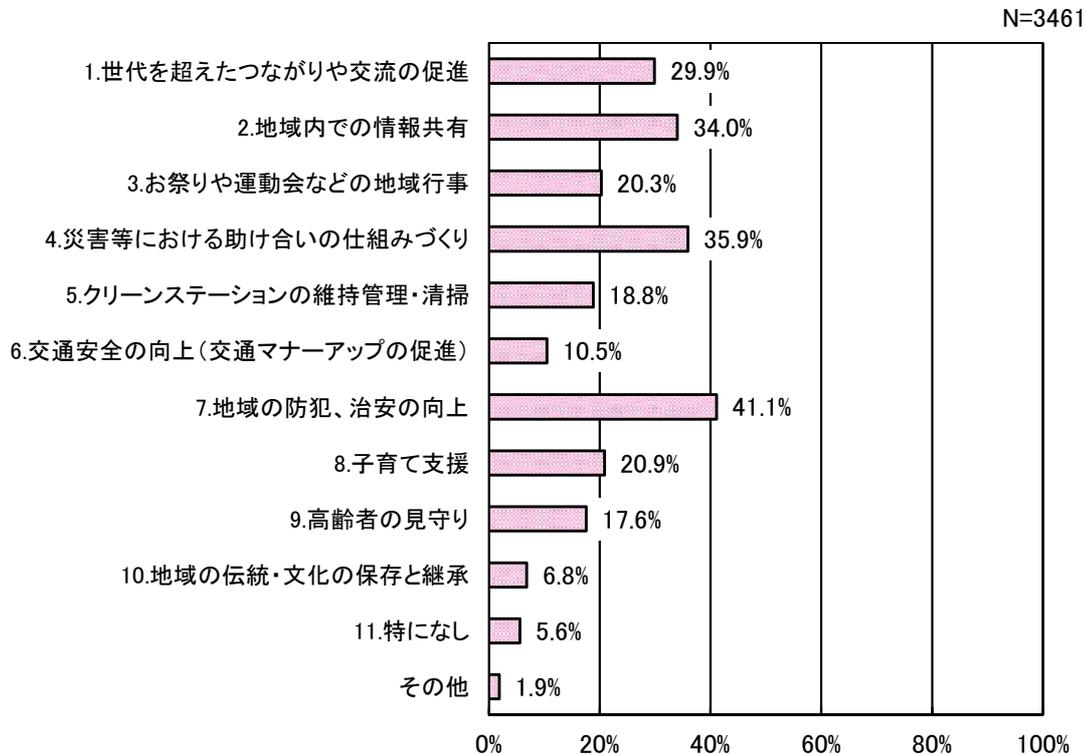
その他

- ・自治会がなく、参加できる地域活動がない。
- ・参加できる時間や回数などが合わせられない。

**問5** お住まいの地域において、家族や親せき以外に、困ったときに相談できる人は何人くらいいますか。



**問6** 今後の住みよいまちづくりのために必要だと感じる取り組みを選択してください。  
 (上位3つまで)



その他

- ・住みよいまちづくりのために何が必要かを、能動的に提案したくなるようなシステム
- ・生活全般のマナー向上
- ・子育て世代でもない、高齢者でもない人が参加できる取り組み

**問7** 地域での催しによる住民の交流促進や、地域の集会所にあったらいいと思う活動や機能、地域活動へボランティアとして参加することについて、ご意見、ご感想があればご入力ください。

- ・義務的なものでなく気軽に短時間でもよいなら参加しても良いと思う人は多いと思う。
- ・個々の住民として「ふらりと」参加できる受け皿があれば、地域活動にデビューするきっかけになるのではありませんか。
- ・自分がすることになる内容が事前にわかり気軽に試しに参加できるようなものなら参加できるかもしれない
- ・掲示板や投函チラシで目にすることはあるが Web で地域や内容ごとに検索出来るのであれば調べてみるのもいいかと思う。仕事を持っている身にすれば決められた時間や日ではなく単発や選択肢がもっとあれば参加しやすいかも。
- ・世代を超えた繋がりだけでなく、世代間のつながりも薄れていっているように思う。無償のボランティア活動は勿論必要だが、地域内で有償の活動もあれば地域内での交流を促す

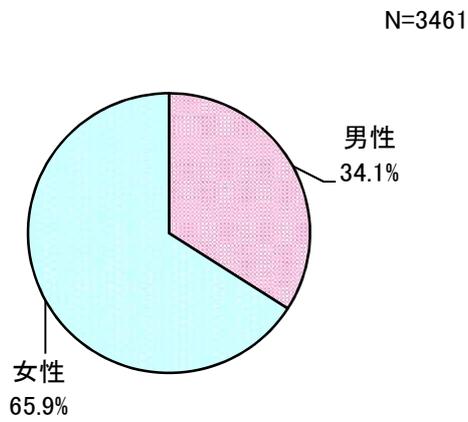
イベントへの関心も深まるのではないかと思います

- ・ボランティアポイントを作って、貯まると例えば神戸市立博物館の入館料が安くなるなどのメリットがあると嬉しい。
- ・すべてボランティアに頼るのではなく、ワンコインでよいので、有償ボランティアにすれば、若者の参加や高齢者の生き甲斐にもなり、持続可能な地域活動につながると思います。
- ・夫婦二人で引っ越してきたので、地域との交流機会が全くありません。なんらかの参加機会があればいいのですが、機会がないです。
- ・子どもが無い夫婦です。なかなか難しいことですが、どこの街でも、子どもがいなくて地域の中に入るきっかけがほぼ無いように思います。子どもがいなくて、独身で暮らしている人（若い人）が参加しやすいイベントなどがあれば良いなと思います。
- ・どんな需要があって、地域の困りごとに対しどのような援助が必要なのか全く情報が無い。無理のない範囲で手伝えることがあれば、地域活動やボランティアに参加したい人は多いと思う。
- ・子どもが減り高齢者が増えたことにより地域のお祭りがなくなり寂しいと思っていたところ、コロナでますます催しなどが減ったので、地域を広げて交流会などをして欲しい。
- ・小さい子どもと一緒に参加出来る活動や、子育ての悩みなどを共有できるようなサロンなどがあつたらいいと思う。
- ・高齢者になってから地域の集会所に行くのではなく、40代、50代でも気軽に行ける場所となる企画があるといいと思います
- ・施設設備の共有。例えば、地域の公民館や地域福祉センターなどが、個人で気軽にコワーキングスペースなどとして利用できるなどができれば、その機会を通じて、地域団体を知り、参画するきっかけになると思う。
- ・地域福祉センターが、誰もが使える場所になると良いと思います。地域活動がどんなものか、楽しさを含めて見える化をしないと、ボランティアは集まらないと思います。
- ・普段仕事をしていると地域の集会所に行く機会がない。現役世代が集会所の維持管理を行うことは難しいので、NPO 団体などに運営を委託する洗濯も必要ではないか。
- ・地域福祉センターがありますが、一部の高齢者の為だけの集会所のように思います。児童館との連携も含め、子供達や子育て世代にも使い易い施設であるべきです。
- ・地域ボランティアも新しい若い人達を育てていかなくてはならないと思います。高齢者を見守っているボランティアの人も65歳以上の人が多く皆さんも大変だと思います。やはり後継者を育てることなど行政機関が率先してやっていただきたいと思います。
- ・Zoom や LINE 等を使って、オンラインでの自治会会議や地域交流が出来るとコロナ対策にもなるし若い層や外出困難者も参加しやすいと思う。
- ・各団体のウェブサイトが見つからないので、ホームページ作成支援。
- ・SNS ほかインターネットを活用した活動や情報の共有があるとよいなと思います。

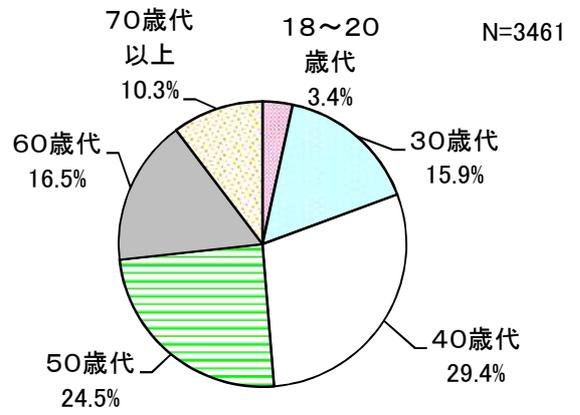
・全 767 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

(※「特になし」等、意見の記載が無いものは除いてください)

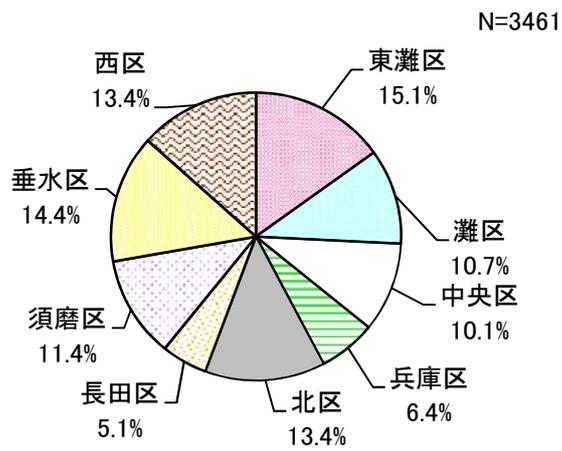
【性別】



【年代】



【区】



【職業】

